

平成21年10月 9日

北杜市長 白 倉 政 司 殿

住 所 北杜市須玉町小尾7376番地  
法 人 名 株式会社巨摩ファーム  
代表者氏名 代表取締役 藤原ちはる



平成21年度地域おこし協力隊支援事業の支援機関申請書

地域おこし協力隊支援事業における支援機関に応募します。  
なお、提出書類は下記のとおりです。

記

(提出書類)

1. 計画書(別紙1)
2. 添付書類

(担当者)

所属・役職 代表取締役  
担当者氏名 藤原ちはる  
電話番号 0551-45-0615  
FAX番号 0551-45-0615  
E-mailアドレス komafarm@gray.plala.or.jp



(別紙1)

平成21年度～平成23年度

## 支援機関計画書

### 1 応募機関

法人名	株式会社 巨摩ファーム
代表者	藤原ちはる
住所	北杜市須玉町小尾7376
電話番号	0551-45-0615
隊員希望人数	1名

### 2 事業実施基本方針

弊社は現在、山梨県でも初の農業法人の運営するレストランの運営を行い、農産物のブランド化及び、特産品の加工を手がけ、新しい農業の形を提案、今後のビジネスモデルの展開を行なっております。そこで新しいモデルを共に作り、次世代の農業者として、真の地域活性に貢献をしていくことができる農業者育成を目指す。

### 3 業務実施体制

株式会社巨摩ファーム 代表取締役 藤原ちはる（事業統括責任者）  
代表 藤原安高（農場責任者）  
代表 須藤義廣（レストラン、加工部門責任者）

### 4 年間活動計画

3月：育苗（ハウスにて）

4月：種まき、耕うん、マルチ張り

5月：種まき、耕うん、マルチ張り

6月：収穫、種まき、耕うん

7月：収穫、種まき、耕うん

8月：収穫、種まき、耕うん

9月：収穫、種まき、耕うん

10月：収穫、種まき、耕うん

11月：豆の収穫、特産品の加工、堆肥作り

12月：収穫、種まき、耕うん、耕作放棄地の開墾

1月：収穫、種まき（ハウス栽培）、耕うん

2月：収穫、種まき（ハウス栽培）、耕うん

\*農産物の販売、イベントへの参加、地域活動への参加、農業勉強会への参加などは、随時行なうこととする。

5 受入事業者（委託する場合）  
なし

6 隊員の活動地域、活動内容

隊員の活動地域	須玉町小尾、和田・黒森地区
居住地	北杜市須玉町
活動内容	<p>1 農業生産活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・栽培作目：花豆、ズッキーニ、とうもろこし、じゃがいも、レタス、キャベツ、たまねぎ、ほうれん草、トマト、にんじんなどの野菜、農産物の加工。</li><li>・就農に向けた研修内容：農業者として将来、独立できるあらゆる技術の取得を目指す。</li></ul> <p>① 農業技術研修 ② 農産物の販売研修 ③ 農産物の加工技術研修 など</p> <p>2 地域活動：地域社会へ貢献できる活動全般への参加、都市住民が移住し農業へ従事することで、地域を活性化していく。</p>

7 隊員の募集・選考方法

(1) 募集方法

当社のホームページにて募集を行なう。

(2) 選考方法

電話などでヒアリングを行い、後日当社にて面接。面接後、1週間程度の研修を行い、隊員に相応しいかの最終判断を行う。

8 隊員の活動状況や成果の情報発信方法

日誌、ブログなどで発信を行なう。



9 地域おこし協力隊支援事業費の使用内容

(単位：千円)

費目	経費	金額			計
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	
(1)地域おこし協力隊員の募集・選考	地域おこし協力隊員の募集・選考				
	①募集案内の作成費	0	50	0	50
	②面接・農業体験等の選考費	20	50	0	70
	③通信事務費	0	0	0	0
(2)農業活動等への指導・支援	農業活動等への指導・支援				
	①活動用消耗品費	50	40	80	170
	②研修先への謝金	30	60	120	210
	③活動旅費	50			50
	④活動用車両借上費	250	600	600	1450
	⑤活動用車両燃料費	50	100	100	250
	⑥傷害保険加入料	50	100	100	250
	⑦支援機関事務経費	0	0	0	0
(3)地域おこし協力隊員の活動・成果の広報	地域おこし協力隊員の活動・成果の広報				
	①活動状況の広報費	0	0	0	0
(4)地域おこし協力隊員の生活支援	地域おこし協力隊員の生活支援				
	①住居費（敷金含む）	250	500	500	1250
合計		750	1500	1500	3750

(注) 1 積算根拠を別紙で添付する。